

新年あけましておめでとうございます。ご遺族の皆様方におかれましては、お健やかな新年をお迎えになられることとお慶び申上げます。

昨年は本県遺族会事業が多く、役員並びに会員の皆様方のご協力とご理解を頂き、全事業が無事終了いたしました。心より厚くお礼申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。

近年の世界協調の流れが、今年、大きく変わることがあります。特にアメリカの新体制の動きやイギリスのEU離脱交渉、原油等資源価格の動向、これらに伴う為替の不安定化などが懸念されます。先行きの不透明感



平成二十九年新春メッセージ

兵庫の未来を切り拓く 井戸敏三

人口が減少し、少子高齢化が進もうとも、安定し、活力を保ち続ける地域を創つていかなければなりません。地域創生の可能性があります。特に

が高まる中、いかなる情勢の変化にも対応できるよう、足元を固めなければなりません。

国内では、少子高齢化に対応した社会システムの構築が待ったなしの課題です。日本全体の活力を低下させる東京一極集中にも歯止めをかける必要があります。

第一は、安全安心の確保。福祉、医療の更なる充実により、二〇二五年までに、新事業展開や起

業を後押ししましょう。また、農林水産業を成長させ、農業と位置づけ、イノベーションを興しましょう。

第四は、交流の拡大。交流人口の増加で地域に賑わいを生み出します。兵庫五市の多様な資源に磨きをかけ、国内外から人が集う地域を創りましょう。



ふるさとの発展めざす 地域づくり 一人ひとりの決意に依らん

はと思われた。

本県主催の沖縄「のじぎくの塔慰靈祭」には、金澤和夫副知事始め、今年

は県会議員二十二名、遺族三十二名の参列を頂きました。

昨年暮れ、日本国民が注視したブーチンロシア大統領の訪日会談時に

は、終始厳しい姿勢で

あったが、柔道の創始者

嘉納治五郎師範を尊敬して

いる大統領は、講道館

では少年のような希望に

満ちた笑顔を見せてくれました。

「精力善用、自他

共栄」相助相讓、自他共栄」嘉納師範の教えを胸

に日本を後にして。

交渉はこれから柔道で

言えば団体戦の先鋒が一

礼して組み合った処である。

日本安全保障条約等

あるが、日本人も努力を

惜しまず、ロシア国民の

整えるとともに、教育の

質を高め、ふるさと人材

の確保を進めましょう。

第三は、産業の活力増

足から一五〇年の節目の

ましょ。

一八六八年の兵庫県発

行を、いかに取り組んでいくか、重い課題を頂いた

と受け止めています。

日本遺族会は本年創立

七十周年を迎えます。

は、日本遺族会長として、いかに取り組んでいくか、重い課題を頂いた

と受け止めています。

兵庫県知事

あけましておめでとうございます。ご遺族の皆様方におかれましては、お健やかな新年をお迎えになられたこととお慶び申上げます。

昨年は本県遺族会事業が多く、役員並びに会員の皆様方のご協力とご理解解を頂き、全事業が無事終了いたしました。心より厚くお礼申し上げます。

昨年の目標、三本の矢

は完遂することができますました。第一の矢、日本遺族会水落敏栄氏を国会に送ることができました。

第二の矢、本会遺族会将来ビジョンの立ち上げを完了。

第三の矢、十月二十九日午後六時、会場パレス神戸において日本遺族会院議員盛山正仁先生のご臨席を賜り、盛大に式典を開催、本会青年部結成

を完了。

兵庫県議会議員五名、遺族会員計八十余名が参列、盛大に斎行。

第七回全国戦没者追悼式、本会遺族会参列者十八名中曾孫四名、最年少六歳、撫みずきちゃん、十八名中曾孫四名、最年少六歳、撫みずきちゃん、とても可愛い女の子、良くて参拝してくれました。

両陛下の退場にバンザイの連呼、良かったと思う。次回からはご退場の時は参列者全員が「天皇陛下バンザイ」でお送りして

問題に挑み、安心して暮らしがらし続ける地域を創りましょう。防災・減災対策を着実に推進し、来るべき灾害への備えに万全を期しましょう。

第一回全国戦没者追悼式にて、直接国民にお話しに参拝したことになりました。改めて戦没者とその遺族に感謝と共に、強い衝撃を受けました。

中でも天皇陛下が象徴としてのお務めについて、直接国民にお話しに参拝したこと、改めて戦没者とその遺族に感謝と共に、両陛下が身を持ってお示しくださいました。

私は、こうした現実を感じて、いかに取り組んでいくか、重い課題を頂いたと受け止めています。



新年のごあいさつ

一般財団法人兵庫県遺族会

理事長 岸野弘

会員始め地元有力者、島淡路「若人の広場に聳え立つ全国戦没者慰靈碑前にて、永田秀一県議

会議員始め地元有力者、島淡路「若人の広場に聳え立つ全国戦没者慰靈碑前にて、永田秀一県議

会議員始め地元有力者、島淡路「若人の広場に聳え立つ全国戦没者慰靈碑前にて、永田秀一県議

会議員始め地元有力者、島淡路「若人の広場に聳え立つ全国戦没者慰靈碑前にて、永田秀一県議

会議員始め地元有力者、島淡路「若人の広場に聳え立つ全国戦没者慰靈碑前にて、永田秀一県議

会議員始め地元有力者、島淡路「若人の広場に聳え立つ全国戦没者慰靈碑前にて、永田秀一県議

会議員始め地元有力者、島淡路「若人の広場に聳え立つ全国戦没者慰靈碑前にて、永田秀一県議

会議員始め地元有力者、島淡路「若人の広場に聳え立つ全国戦没者慰靈碑前にて、永田秀一県議



一般財団法人
兵庫県遺族会
神戸市中央区花隈町28-14
兵庫県遺族会館
郵便番号 650-0013
TEL(078)341-2952
FAX(078)351-0348
編集兼発行人
岸野弘

日本遺族通信の
購読を!! 1,560円(年間)
申し込みは日本遺族会へ

はと思われた。

本県主催の沖縄「のじぎくの塔慰靈祭」には、金澤和夫副知事始め、今年は県会議員二十二名、遺族三十二名の参列を頂きました。

我が遺族会運営の本拠地であります。遺族会館も築き、盛大に斎行でき、ありがとうございました。

去年暮れ、日本国民が注視したブーチンロシア大統領の訪日会談時に残された課題でありました。

大統領の訪日会談時に残された課題でありました。

去年暮れ、日本国民が注視したブーチンロシア大統領の訪日会談時に残された課題でありました。

本県主催の沖縄「のじぎくの塔慰靈祭」には、金澤和夫副知事始め、今年は県会議員二十二名、遺族三十二名の参列を頂きました。

我が遺族会運営の本拠地であります。遺族会館も築き、盛大に斎行でき、ありがとうございました。

去年暮れ、日本国民が注視したブーチンロシア大統領の訪日会談時に残された課題でありました。

本県主催の沖縄「のじぎくの塔慰靈祭」には、金澤和夫副知事始め、今年は県会議員二十二名、遺族三十二名の参列を頂きました。

我が遺族会運営の本拠地であります。遺族会館も築き、盛大に斎行でき、ありがとうございました。

本県主催の沖縄「のじぎくの塔慰靈祭」には、金澤和夫副知事始め、今年は県会議員二十二名、遺族三十二名の参列を頂きました。

我が遺族会運営の本拠地であります。遺族会館も築き、盛大に斎行でき、ありがとうございました。

本県主催の沖縄「のじぎくの塔慰靈祭」には、金澤和夫副知事始め、今年は県会議員二十二名、遺族三十二名の参列を頂きました。

我が遺族会運営の本拠地であります。遺族会館も築き、盛大に斎行でき、ありがとうございました。

寛大さを期待する。
「兵庫県遺族会将来ビジョン」につきましては、我々も遺族会運営の本拠地であります。遺族会館も築き、盛大に斎行でき、ありがとうございました。

「兵庫県遺族会将来ビジョン」につきましては、我々も遺族会運営の本拠地であります。遺族会館も築き、盛大に斎行でき、ありがとうございました。

「兵庫県遺族会将来ビジョン」につきましては、我々も遺族会運営の本拠地であります。遺族会館も築き、盛大に斎行でき、ありがとうございました。

はと思われた。

本県主催の沖縄「のじぎくの塔慰靈祭」には、金澤和夫副知事始め、今年は県会議員二十二名、遺族三十二名の参列を頂きました。

我が遺族会運営の本拠地であります。遺族会館も築き、盛大に斎行でき、ありがとうございました。

「兵庫県遺族会将来ビジョン」につきましては、我々も遺族会運営の本拠地であります。遺族会館も築き、盛大に斎行でき、ありがとうございました。



永年常任理事を務められた
前洲本支部長の沖田様が
受賞されました。
おめでとうございました。

沖田昌弘 前洲本支部長

平成二十八年度
厚生労働大臣表彰
援護事業功労者

戦没学徒の多くは未婚であつたと思います。学生ではなかつたけれども私の伯父も未婚で戦死しました。

加古川市 小山 文雄

戦没学徒追悼式に遺族会青年部の一員として初めて参加し、来賓案内係として手伝わせていただきました。終始厳粛に執り行われる式典の中、献花させて頂きました。

神戸市立山崎浩成
その体験で感じたこと、長年にわたり戦没者の追悼を行つてこられた先輩方への敬意の念と、継承していくことの重要性や次世代へ繋げる必要性を痛感いたしました。

ご寄付のお願い

“会の存続のため”

現在遺族会では、英靈の顕彰と遺族会の存続のため、特別弔慰金を受けられた方などからのご寄付をお願いしております。
どうぞよろしくお願いします。
お申込みは地域の会長まで!

日本遺族会をはじめ、近畿・中部地方の十一の遺族会から会長、副会長、女性部長等の七十人が参加、兵庫県からも、四人が参加、これらはの遺族会のことなどについて、活発な議論が交わされました。



戰沒學徒追悼式

十月二十九日、南あわじ市の若人の広場において、兵庫県知事（代理）や多くの兵庫県議会議員をお迎えして、「戦没学徒追悼式」が厳粛に執り行われました。

式においては、青年部一同が追悼のことばを述べ、また、司会進行も青年部により行われるなど、青年部が中心になつて進められました。

この後神戸において青年部の設立総会が開催されましたが、青年部の門出を飾る、立派な追悼式になつたのではないかと思います。



戦没学徒追悼式参加での感想

神戸市
木村
言之

一昨年、戦後七十年に戦争歴史遺産に仕事で関わる機会があり、戦争の歴史にまつわる貴重な記憶を遺産として守ることが、本当に大事であると思いました。青年部で埋もれかけた記憶遺産を掘り起こし、平和の記憶を受け継ぎ、未来につなぐ「歴史と平和を承継する」ことをを目指して活動したいと思います。

創造へ歴史と人とを結び付け、未来へつながるように祈念いたします。

戦没者の孫で、父より昭和十九年十二月十三日に
フイリッピンレイテ沖合で「海のもくず」になっていた
との事を聞かされていました。死にたくない、国や家
族を守りたいという気持ちでの身命を賭した事で無念
です。

犠牲の上に「今日の平和がある事を忘れてはならぬ」といいます。戦没者を悼する意義は非常に大きい、風化させてはならないと思ひます。

戦没学徒追悼式と 青年部設立総会に参加して

加して

參式追悼徒學沒戰戰

神戸市木村言之

○正副会長会	○女性部役員会	○常任理事会・総会	○評議員会
○姫路護国神社例大祭	○神戸護国神社例大祭	○監査	○女性部監査
○姫路護国神社例大祭	○正副会長会	○女性部監査	○女性部役員会
○姫路護国神社例大祭	○常任理事会・総会	○監査	○評議員会
○姫路護国神社例大祭	○機関誌遺族会の発行	○評議員会	○評議員会
○姫路護国神社例大祭	○全国戦没者追悼式	○評議員会	○評議員会
○神戸護国神社例大祭	○戦没学徒追悼式	○評議員会	○評議員会
○沖縄のじぎくの塔慰靈祭		○評議員会	○評議員会
(未定)	(未定)	(未定)	(未定)
(2日)	(初旬)	(2日)	(17日)
(6日)	(未定)	(未定)	(未定)
(未定)	(未定)	(未定)	(1日)

青年部の設立



青年部部長

北浦
基広

新春を迎
え、お健やか
な日々をお
過ごしのこ

高垣
忠明

新年あけ

新年あけ
ましておめでとうござ
います。皆様
には、お健やかな新年を
お迎えのことと拝察いた
します。

青年部副部長

松尾
恭子

青年部顧問

高垣 靜子

A black and white portrait of a woman with short dark hair, wearing glasses and a light-colored collared shirt. She is smiling and looking towards the camera.

道しるべ

兵庫県遺族会 青年部

これからの青年部

1 育成期間（平成28年10月29日～平成30年3月31日）

- (1) 組織は、当面兵庫県で一組織とする。
 - (2) 兵庫県遺族会青年部名簿を作成する。
 - (3) 各部員は、地域（各支部）役員等との連携に努める。
 - (4) 各部員は、（可能な限り）地域の行事に積極的に参加する。
 - (5) 各部員は、地域行事への参加について、適宜事務局と連絡する。
 - (6) 各部員は、「熟成期間への移行」に向けて努力する。
部員の発掘又は勧誘
地域での連携
事業への参加

2 熟成期間（平成30年4月1日から目標）

- (1) 現在の兵庫県遺族会を目標に、「支部」「ブロック」等を創設
 - (2) 「支部長」「ブロック長」等を置き、役員構成の再編を図る
 - (3) 「支部」「ブロック」の運営について、「親会」に協力、支援する
 - (4) 運営の本格化に併せて会費制の発足について協議する。

3 完成期間

今後検討

私達戦没者遺族青年は戦死された英靈のことを忘れません。また、筆舌に表すことのできないご苦労をされた祖母たちのことを忘れません。
遺族会の先輩方の思いを受け取ることに努めます。
受け取った思いを大切にしながら、新しい遺族会の創造に努めます。
ひとり一人の英靈を大切にします。また、戦没者会の英靈顕彰に努めます。

兵庫県遺族会では、
公式ホームページを開設しました！

遺族会の皆様方に情報を発信するだけでなく、これから仲間になろうと思う方や遺族会に興味を持たれた方などに見ていただきたいと思っております。ぜひ一度ご覧ください。

ホームページアドレス
www.hyogoizokukai.com

携帯電話やスマホからは、右のQRコードを読み取ってください。

今度の沖縄「のじぎくの塔」慰靈の旅に参加して考えるときに、話に聞く終戦時の沖縄島の形が変わるほどの艦砲射撃を受けたにも拘わらず、島民一丸となつて防戦して下さつたおかげで本土決戦を避けることができたように思われます。この様に、沖縄の多くの人の犠牲の上に私達の幸せがあるよう思います。

のじぎくの塔慰靈の旅

神戸市濱田 章

七十年前の沖縄に思いを馳せながら「のじぎくの塔」の御靈を慰靈する追悼式に臨む。

式の途中で大雨に見舞われるハプニングがありましたが無事に終わり、「島守の塔」の慰靈祭には、いきました。この塔は、当時の知事島田叡氏と県職員四百二十六名を合祀した塔ですが、知事は兵庫県神戸市出身とのこ

と、あの敵前上陸の予想に私は兵庫県民として誇りに思う。又私も公務員でしたが、同じ公務員としてここに眠る職員の皆様の様に職務を全うすることができただろうかと思うと、頭の下がる思いです。又訪れる度に車窓より眺める町はビルも増え、元気に活気づいていると安堵したのは私だけでしょうか。



浦和の塔に参拝して

伊丹市
細見富
重

ら約5千体を浦和市の人々が丁寧に拾い集めて供養の為に建ててくださったものだそうです。昭和二十年四月二十二日にこの地で戦死した私の父もこの塔の下に眠っていると思うと、いつも胸が熱くなります。今年も又参拝の機会を作つてくださった遺族会の皆様に心から感謝いたします。本当にありがとうございました。

終戦七十一年目、平成二十八年十一月二十一日の沖縄摩文仁の丘、今年も遺族会からは三十二名の方々が沖縄のじぎくの塔慰靈祭に参列のため、この地を訪れました。

慰靈祭前には会員の皆さん個個人が、落ち葉を拾い集め、碑を拭き清め、式典会場を整えられました。郷土出身の戦没者の方々の御靈に祈りをささげ、平和への誓いをあらためて強くした遺家族の皆さん。その気持ちが届いたせいなのか、式典は英靈の方々のうれし涙の雨の中でおこなわれました。

おもえば、慰靈壇の中央にある「みたま石」を両方から挟む2枚の合掌石は、みたまを抱く遺族と県民の皆さんがあたたかい手の象徴だとされて

とでしょう。
集合写真を撮るころには雨も止み、沖縄の空には兵庫の秋に似たような、やわらかな青空が広がっていました。



沖縄のじぎくの塔慰靈の旅

「**京の塔**」にお参りして
神戸市 佐 和 信 子

小野市の慰靈祭

巡拝する「地区忠魂碑慰靈祭」が行われ、約二十年続けていただきました。ところが一昨年が戦後七十年といふ節目に当たり、市長、市関係者による巡拝は終了となり、平成二十八年度より各地で行い、「地区忠魂碑慰靈祭」が発足しました。市より助成金も引き続き頂いており、有難く感謝です。

改めて敬意の誠を捧げ
ねばと強い思いになり
ます。

昭和二十年四月十一日
沖縄幸地にて戦死、これが私の知つてゐる限りの父の情報です。この度、沖縄「のじぎくの塔」慰霊の旅に参加させていただき、事務局や関係者の方のお計らいで、父の祭つてある「西原の塔」へ立ち寄つていただく事が出来ました。ガイドさんの話から父の果敢に戦つていった姿が思い浮かび、また、西原地区住民の方々の手で遺骨が収集され、ここ西原の地で祭つていただいていたことを知り、そうだったのかと、心にすつきりした

ものを感じました。私一人のために同行してお参り下さった皆様、花の換え水を買ってきてくださいました。

さつた池鍋さんありがとうございました。

今回この旅行に参加させていただいたおかげで、念願だった父に会うことができました。皆様の温かいご配慮に心から感謝しております。

明けましておめでたございます。平成二十七年五月より小野吉遺族会長を引継ぎ、音会長田中明弘様の立候な任務はできませぬが、関係者諸氏のご協力を得て務めて参ります。

弘つ心は召日十八毛

明けましておめでとうございます

プロ 等級	神 戸		阪 神		淡路	東 播				西 播				但馬・丹波				女性部																																	
代表者	小西 篤信		野条 昭男		谷忠義	岡本 勝弘				内藤 政義				柿原 啓志				高垣 静子																																	
支 部	東灘区	中兵庫区	北長崎区	須磨区	垂水区	尼崎市	西芦屋市	伊丹市	宝塚市	川西市	三田市	川辺市	洲本市	淡路市	南あわじ市	明石市	加古川市	西脇市	木砂町	高砂市	小野市	加西市	多可町	東古市	加路市	姫路市	相生市	たつの市	赤穂市	宍粟市	神崎郡	揖保郡	赤穂郡	佐用郡	豊岡市	養父市	朝来市	美山市	篠山市	丹波市	神戸市	西宮市	加東市	朝来市	たつの市	神戸市	高垣 静子				
代表者	谷口 治男	屋敷 幸男	榎原 幸次郎	吾妻 次郎	小西 義信	小澤 篤信	小川 篤信	濱田 哲	財田 英博	森本 莜彦	野条 静夫	中上 二郎	林泰昭	川上 三郎	西武 二郎	奥陽 三郎	森本 正彦	大西 駿介	森本 駿介	谷邦彦	奥町正彦	宗像実	長谷川正之	早瀬勝	秋庭弘	岡井隆	永井勝	飯尾正	永井正	永富英	三木正	前川英	岸野郁	竹谷政	植田恒	内藤弘	佐々木二郎	小寺政廣	服田修和	森田健治	秋山勉	大川久夫	諏訪宏栄	市村英喜	柿原啓志	高垣 静子	伊豆島光子	小紫悦子	中島信子	岩崎英子	國廣輝代